

英国初の廃棄物発電プラントを受注 ～ Hooton Bio Power Project ～

当社は、三井E&Sホールディングスの100%子会社であるデンマークのBurmeister & Wain Scandinavian Contractor A/S (BWSC) より都市ごみ等廃棄物発電プラントの基本設計、主要機器（ガス化炉・溶融炉・ボイラ等）供給、および、据付・試運転指導員の派遣業務を受注しました。本件は、当社にとってタイ国SCG案件に続く海外4件目、英国では初めての受注となります。

本案件は、英国Hooton Bio Power LtdがBWSCとEPC、および、O&M契約を結ぶとともに、処理システムとして当社のガス化溶融プロセスが採用されております。今回採用された「流動床式ガス化溶融炉」は、当社が独自に開発した技術であり、国内トップの実績に裏付けられた高い安全・安定性を誇ります。また、ごみの保有エネルギーを最大限に回収し、高効率な発電を実現、経済性にも優れています。

当社は、流動床式ガス化溶融技術を核とした海外展開に取り組んでおり、英国においても、廃棄物発電案件の発掘・対応に注力してまいりました。英国では、埋立て処理の軽減を目指し、また、CfD制度（英国版FIT：固定価格買取制度）の継続により、廃棄物発電施設の建設需要が続いております。当社は、本件を契機に英国でのビジネス拡大を図るとともに環境保全、循環型社会の実現に貢献してまいります。

[案件の概要]

- 案 件 名：Hooton Bio Power Project
- 契 約 先：Burmeister & Wain Scandinavian Contractor A/S (BWSC)
- 業 務 内 容：基本設計、主要機器供給、据付・試運転指導員の派遣
- 処 理 能 力：流動床式ガス化溶融炉 600 (t/d) (300 t/24 h/炉 × 2 炉)
- 建設予定地：South of the Wirral, North West England



完成予想図 (BWSC 社提供)



建設予定地



現地工事の進捗状況 (出典：<https://www.cogenuk.com/projects>)